

IR情報 平成17年4～9月報告

業績の概況

当社の平成17年度上半期（平成17年4月1日～平成17年9月30日）における業績についてお知らせします。

上半期においては株価の上昇など景気の回復感が一層浸透し、政府の発表等においては、踊り場状況を脱したと報道されています。しかしながら家庭配置薬業界においては、厳しい販売競争の激化に加え重要課題であります資格問題に対して医薬品販売制度改正検討部会での議論がさかんとなっています。当社グループ会社の広貴堂薬品販売におきましても重大な局面を迎えております。また、メーカーとしての役割、また家庭配置薬業者の方々に対する支援のあり方など検討部会の動向に目が離せない状況であります。当社としては今後を見据えた施策を早期に検討し実施する所存です。

当社では、本年度も含めた中期3ヵ年計画に基づき経営の効率化を図ってまいります。下期には、平成18年度を見越した施策に着手してまいります。また、本年度は当社の創業130年目に当り、日頃の感謝の気持ちとおお客様の健康を願って家庭配置薬をご愛用していただいているお客様を対象に「生活習慣病予防セミナー」を全国主要都市で開催いたします。まず手始めとして沖縄県で11月に開催する予定です。

平成17年度上半期を終え、当社の売上高としては、50億60百万円余（前年同期比103.8%）1億84百万円余の増収となりました。前年同期と比べ増収になった背景としては、受託売上の増加およびドラッグ向け製品の販売が顕著に伸長したためであります。配置卸部門においては夏場の売上の減少や法人向の販売の低迷により前年比94.8%と厳しい状況であります。当社のコアビジネスであります配置卸部門の戦略については、法人への販売を強化すると共に冬場に向けての葛根湯内服液の販売に丸となって邁進してまいります。また、新製品の販売にもより細かなサービスを提供し売上の増収に努めてまいります。収益面では売上原価の低減や人件費の削減に努めた結果、経常利益が4億47百万円余、前年同期と比べて3億46百万円余の増益となりました。

平成17年度上半期報告（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

		H17年度 4～9月 (実績)	H16年度 4～9月 (実績)	対前年 同期比 (%)	H17年度 4～9月 (計画)
売上高	百万円	5,060	4,876	103.8	5,245
営業利益	百万円	368	62	589.1	155
経常利益	百万円	447	101	439.2	189
当期純利益	百万円	211	39	534.3	189
資本金	百万円	1,395	1,395	100.0	
発行済株式総数	千株	10,380	10,380	100.0	
純資産額	百万円	6,514	5,891	110.6	
総資産額	百万円	16,058	16,007	100.3	
1株当り純資産額	円	632.31	569.60	111.0	
1株当り当期純損益額	円	20.56	3.83	536.8	
自己資本比率	%	40.56	36.80	110.2	
自己資本利益率	%	3.25	0.66	492.4	
従業員数	人	310	329		

- (注) 1. 百万円未満は切り捨てて表示しております。
2. 従業員数は、正社員の就業人員であります。

平成17年度上期グループ会社報告（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

	日本薬剤(株)	広貴堂 産業(株)	広貴堂メ ディフーズ(株)	広貴堂 薬品販売(株)	(株)沖繩 広貴堂	トキワ 広貴堂	
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	
売上高	百万円	984	50	150	974	94	188
営業利益	百万円	40	1	△76	2	4	7
経常利益	百万円	43	1	△70	10	4	7
当期純利益	百万円	25	0	△70	7	2	2
従業員数	人	7	6	12	149	1	26

- (注) 1. 百万円未満は切り捨てて表示しております。
2. 従業員数は正社員の就業人員であります。

～以上～